

電力会社の 切り替え

[ESP方式]

ご提案

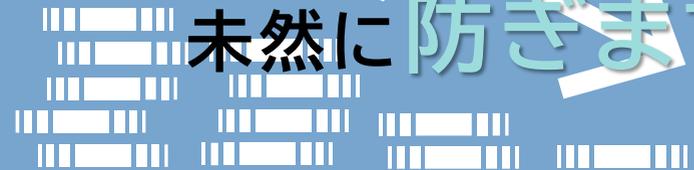
TSBグリーンネックス株式会社



電力市場動向を
より早く、正確にお届けします



複雑化する
料金形態により
生じる損失リスクを
未然に防ぎます



本日のトピック

- ①東京電力エナジーパートナー 料金プランについて
- ②各プランのモデル試算
- ③TSBからの提案

東京電力エナジーパートナー 料金プラン

1

旧標準メニュー

従来から存在する
「約款」のことを指します
例：業務用電力、高圧電力

2

新標準メニュー

2024年度より
新たに始まったメニューです
「ベーシックプラン」
「市場調整ゼロプラン」
「市場価格連動プラン」の
3つのプランが存在します

2026年3月末で旧標準メニューが廃止され、新標準メニューへ移行となる

東京電力エナジーパートナー 料金プラン

電気料金の成り立ち

基本料金 + 電力量料金 + 燃料費等調整額 + 再エネ賦課金

基本料金: 電力会社の契約プランごとに定められた固定料金のことで、
契約電力×基本料金で算出します

電力量料金: 実際に使用した電力量に対して支払う料金のことで、
多くの場合、夏季(7月～9月)と他季で単価が設定されています

燃料費等調整額: 燃料費調整制度と市場価格調整制度から成り立ちます
燃料費調整制度とは、発電する際に使用される燃料価格の変動に合わせて電気料金の調整をする制度のことです
市場価格調整制度とは、市場からの調達による価格の変動を電気料金で調整する制度のことです

再エネ賦課金: 電力会社が再生可能エネルギーで作られた電気を
買い取るための費用を電気料金の一部として負担する制度のことです

東京電力エナジーパートナー 料金プラン

電力量料金の在り方について

固定単価・・・

多くの場合は、夏季と他季で単価が設定されています

最近では、通年で同じ単価が設定されているプランもあり

「ベーシックプラン」と「市場調整ゼロプラン」が該当し、

両プランとも通年で同じ単価が設定されています。

「ベーシックプラン」

関 東	基本料金	1 kW	3,030 円 00 銭
	電力量料金	1 kWh	16 円 56 銭

「市場調整ゼロプラン」

関 東	基本料金	1 kW	3,220 円 00 銭
	電力量料金	1 kWh	16 円 63 銭

市場連動連動・・・

市場価格とは日本卸売電力取引所で取引されている電力の価格の事を指します

1日が48コマにわけられ、30分毎に価格が変動します

市場価格が上がると、電力量料金があがり

下がると電力量料金の下がる仕組みとなっています

「市場価格連動プラン」が該当します

「市場価格連動プラン」

関 東	基本料金	1 kW	1,500 円 00 銭	
	電 力 量 料 金	朝時間	1 kWh	16 円 37 銭
		昼時間	〃	16 円 37 銭
		晩時間	〃	16 円 37 銭
		夜時間	〃	16 円 19 銭

東京電力エナジーパートナー 料金プラン

燃料費等調整額について

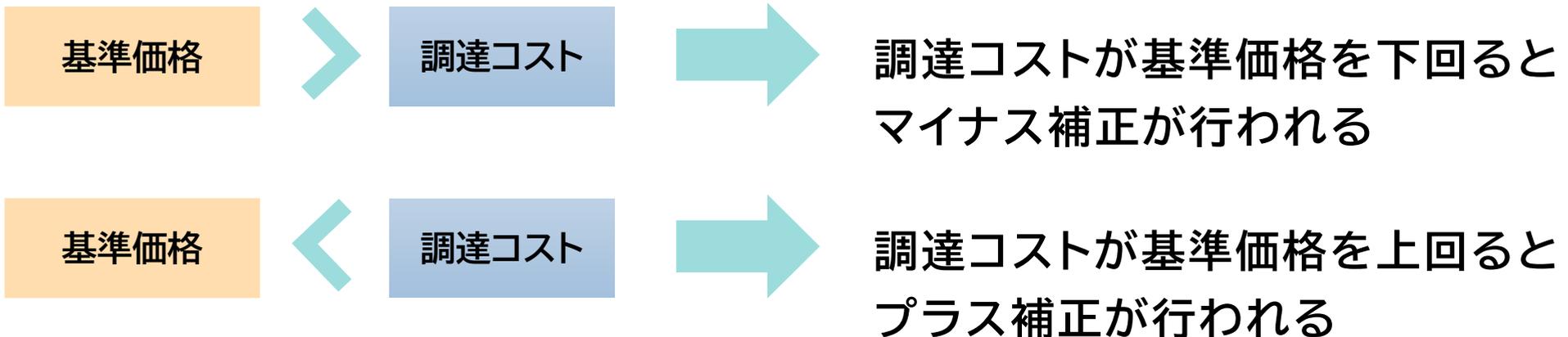
燃料調整制度と「市場価格調整」にわけられます

「燃料費調整制度」とは

燃料の価格の変動に合わせて電気料金の調整を行う制度のことです

「市場価格調整」とは

市場からの調達による価格の変動を電気料金で調整する制度のことです



東京電力エナジーパートナー 料金プラン

「ベーシックプラン」「市場調整ゼロプラン」「市場価格連動プラン」の違い

燃料費調整額の算出方法

電力量料金が固定単価か変動単価か

「新標準メニュー」の燃料費等調整額の算出方法と電力量料金の違い

料金プラン	燃料費等調整額の算出方法		電力量料金が固定単価か変動単価か
	燃料費	市場価格	
ベーシックプラン	○	○	固定
市場調整ゼロプラン		×	
市場価格連動プラン	×	○	変動

(参考)			
旧標準メニュー (業務用)	○	○	固定

各プランのモデル試算

☆試算条件

	契約電力	使用電力量（年間）	使用電力量		負荷率
			夏季（7月～9月）	他季	
低負荷	150	360,000	90,000	270,000	27%
中負荷	600	2,520,000	630,000	1,890,000	47%
高負荷	1200	6,480,000	1,620,000	4,860,000	60%

平均燃料価格49,800円

平均市場価格12.64円

再エネ賦課金や国による電気ガス料金支援は含みません

旧標準メニューは、業務用電力プランを使用します

使用電力量は夏季の7月～9月の3か月間、他季を9か月間を均等割します

		基本料金	夏季	他季		
旧標準メニュー	業務用電力	1,890	19.93	18.77		
新標準メニュー	ベーシック	3,030	16.56	16.56		
	市場調整ゼロ	3,220	16.63	16.63		
			朝	昼	晩	夜
	市場価格連動	1,500	16.37	16.37	16.37	16.19

各プランのモデル試算

低負荷率施設の場合

		基本料金	電力量料金		燃料費等調整額	合計金額	業務用電力との差額
			夏季	他季			
低負荷率	業務用電力	2,891,700	1,793,700	5,067,900		9,753,300	
	ベーシック	4,635,900	1,490,400	4,471,200		10,597,500	-844,200
	市場調整ゼロ	4,926,600	1,496,700	4,490,100		10,913,400	-1,160,100
	市場価格連動	2,295,000	5,893,200			8,188,200	1,565,100

中負荷率施設の場合

		基本料金	電力量料金		燃料費等調整額	合計金額	業務用電力との差額
			夏季	他季			
中負荷率	業務用電力	11,566,800	12,555,900	35,475,300		59,598,000	
	ベーシック	18,543,600	10,432,800	31,298,400		60,274,800	-676,800
	市場調整ゼロ	19,706,400	10,476,900	31,430,700		61,614,000	-2,016,000
	市場価格連動	9,180,000	41,252,400			50,432,400	9,165,600

高負荷率施設の場合

		基本料金	電力量料金		燃料費等調整額	合計金額	業務用電力との差額
			夏季	他季			
高負荷率	業務用電力	23,133,600	32,286,600	91,222,200		146,642,400	
	ベーシック	37,087,200	26,827,200	80,481,600		144,396,000	2,246,400
	市場調整ゼロ	39,412,800	26,940,600	80,821,800		147,175,200	-532,800
	市場価格連動	18,360,000	106,077,600			124,437,600	22,204,800

各プランのモデル試算

～弊社提案会社参考価格追加～

弊社提案会社の参考価格を追加しました。

	基本料金	夏季	他季	備考
弊社提案会社（固定）	1,700	16.50	16.50	環境メニュー
弊社提案会社（市場連動）	653.87	19.11		付与

※市場連動型の電力量料金は、

平均市場価格12.64円を元に算出しております。

※見積価格を保証するものではなく、

実際の見積回答の単価とは異なる可能性があります。予めご了承ください。

低負荷率施設の場合

		基本料金	電力量料金		燃料費等調整額	合計金額	業務用電力との差額
			夏季	他季			
低負荷率	業務用電力	2,891,700	1,793,700	5,067,900		9,753,300	
	ベーシック	4,635,900	1,490,400	4,471,200		10,597,500	-844,200
	市場調整ゼロ	4,926,600	1,496,700	4,490,100		10,913,400	-1,160,100
	市場価格連動	2,295,000	5,893,200			8,188,200	1,565,100
	弊社提案会社（固定）	2,601,000	1,485,000	4,455,000		5,940,000	3,813,300
	弊社提案会社（市場連動）	1,000,421	6,879,600			7,880,021	1,873,279

中負荷率施設の場合

		基本料金	電力量料金		燃料費等調整額	合計金額	業務用電力との差額
			夏季	他季			
中負荷率	業務用電力	11,566,800	12,555,900	35,475,300		59,598,000	
	ベーシック	18,543,600	10,432,800	31,298,400		60,274,800	-676,800
	市場調整ゼロ	19,706,400	10,476,900	31,430,700		61,614,000	-2,016,000
	市場価格連動	9,180,000	41,252,400			50,432,400	9,165,600
	弊社提案会社（固定）	10,404,000	10,395,000	31,185,000		51,984,000	7,614,000
	弊社提案会社（市場連動）	4,001,684	48,157,200			52,158,884	7,439,116

各プランのモデル試算

～弊社提案会社参考価格追加～

弊社提案会社の参考価格を追加しました。

	基本料金	夏季	他季	備考
弊社提案会社（固定）	1,700	16.50	16.50	環境メニュー 付与
弊社提案会社（市場連動）	653.87	19.11		

※市場連動型の電力量料金は、

平均市場価格12.64円を元に算出しております。

※見積価格を保証するものではなく、

実際の見積回答の単価とは異なる可能性がございます。予めご了承ください。

高負荷率施設の場合

		基本料金	電力量料金		燃料費等調整額	合計金額	業務用電力との差額
			夏季	他季			
高負荷率	業務用電力	23,133,600	32,286,600	91,222,200		146,642,400	
	ベーシック	37,087,200	26,827,200	80,481,600		144,396,000	2,246,400
	市場調整ゼロ	39,412,800	26,940,600	80,821,800		147,175,200	-532,800
	市場価格連動	18,360,000	106,077,600			124,437,600	22,204,800
	弊社提案会社（固定）	20,808,000	26,730,000	80,190,000		127,728,000	18,914,400
	弊社提案会社	8,003,369	123,832,800			131,836,169	14,806,231

負荷率によって最適な電力会社、料金プランは異なります。

全てのプランと公平な比較をすることで、

施設毎に最適な電力会社、料金プランを選定することが可能です。

市場連動型の試算については、月毎の平均市場価格や、

更には30分毎の市場価格を用いた、より詳細な試算も可能です。

TSBからのご提案(求められるもの)

電力会社が展開する料金メニューの複雑化
頻繁に変わる電力市場動向に対し
求められていることは

刻一刻と変化が起きている電力業界に精通していること

常に新しい市場動向の把握ができること

複数の電力会社との直接交渉、公平な比較ができること

我々がお勧めするESP方式とは、
エネルギーサービスプロバイダー方式の略で
電気料金の最適化、環境メニューの導入、電気料金の安定化を図ることを実現します

ESP方式の特徴

1

最適な電力会社を提案し続けることができる

現状

- 契約している電力会社の料金プランが最適かどうか判断が難しい
- 旧一般電気事業者の料金メニューの多様化により、入札を行うのが難しい
- 最終保障電力に移行することを避けたい



ESP方式

- 固定単価型や市場連動型など複数の電力会社の料金プランの条件を統一することで、公平な比較が可能です
- 複数の提携電力会社との強いパイプを活用した、電力会社との契約後のアラート機能
- 万が一最終保障電力と契約を余儀なくされた場合、旧一般電気事業者のベーシックプランの価格と最終保障電力の差額を補填します



ESP方式の特徴

2

電気事業者選定において入札の仕様書作成ができる

現状

- 各社料金メニュー構成の複雑化から従来の入札の仕様書では最適な電力会社の選定が困難になっている
- 一側面のみでの価格判断では災害等の想定外時に対応出来ず、大きな損害を被る可能性がある



ESP方式

- 様々な状況を想定し、メリットとデメリットを考慮した仕様書作成が可能です
- 応札価格に対して多角的な分析が可能。専門知識を活かし、どのような状況でどのようなメリットが得るか、またはどんなデメリットを含んでいるかを説明し、最適な電力会社選定が行えます
- お客様のご要望に沿った資料を弊社が代行して作成することが可能です



ESP方式の特徴

3

予算の安定化と業務量の軽減が図れる

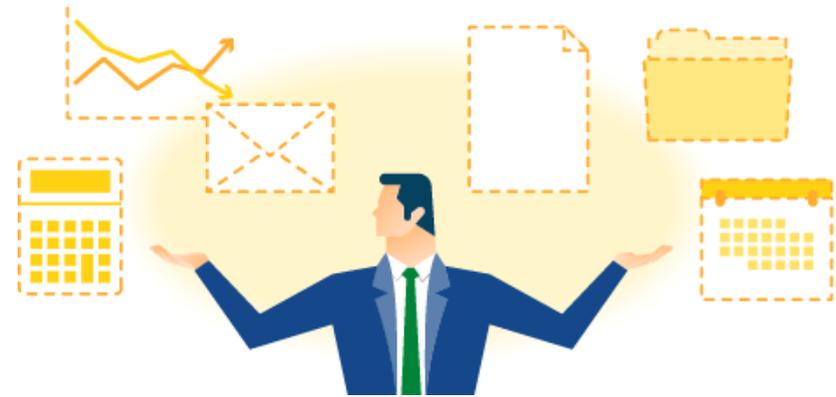
現状

- 市場連動型が主流になると今後の見通しを立てるのが難しく、予算を立てるのが困難
- 予算に対して毎月どのくらい利用しているのかを管理するのが手間がかかる
- 入札の仕様書の作成や次年度の予算資料の作成に手間がかかる。



ESP方式

- 様々な電力会社からの情報や独自のデータ分析に基づいた将来予測を行い、電力会社が行わない予算作成を含めた判断材料の提供を行うことが可能です
- 毎月、予算に対しての利用割合を算出し、レポート形式で提出します
- ESP方式導入後の見積取得は、弊社にて行うことが可能



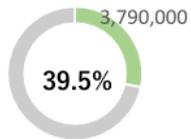
ESP方式の特徴

3

予実管理表 見本

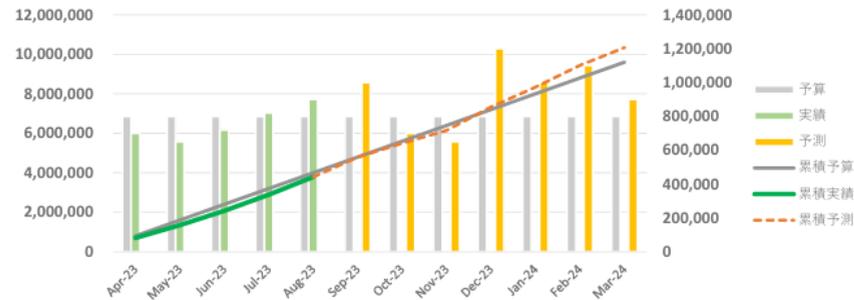
予実管理表

期首設定予算	実績値	残予算	進捗/標準
9,600,000	3,790,000	5,810,000	39.5%
			41.7%



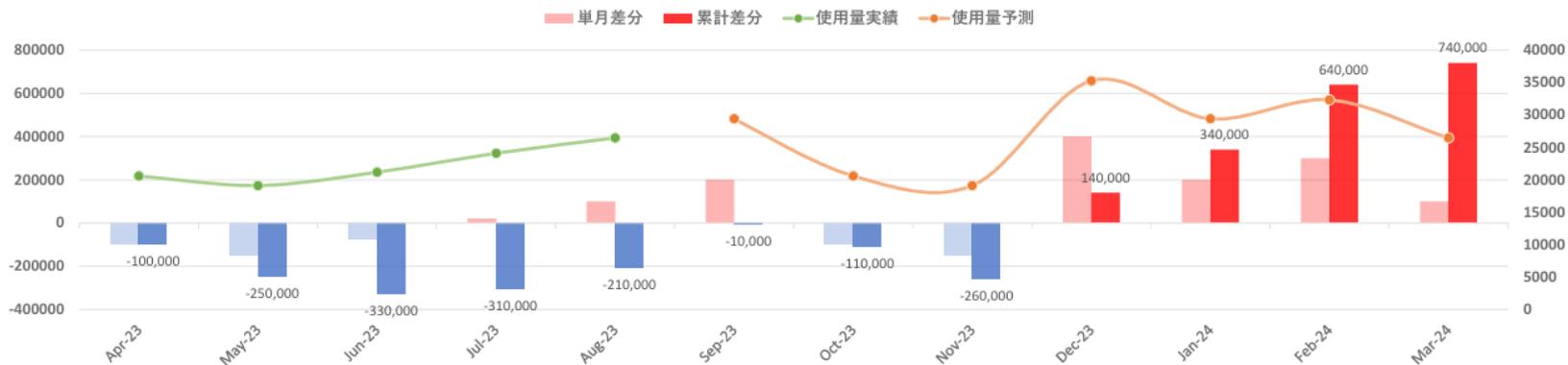
着地予測	差分	消費率
10,340,000	740,000	107.7%

予算補正リスク 大



	Apr-23	May-23	Jun-23	Jul-23	Aug-23	Sep-23	Oct-23	Nov-23	Dec-23	Jan-24	Feb-24	Mar-24	合計	
使用電力量 (kWh)	実績	20,588	19,118	21,176	24,118	26,471							111,471	
	予測						29,412	20,588	19,118	35,294	29,412	32,353	26,471	192,647
	合計	20,588	19,118	21,176	24,118	26,471	29,412	20,588	19,118	35,294	29,412	32,353	26,471	304,118

予算 (下段: 累計)	800,000	800,000	800,000	800,000	800,000	800,000	800,000	800,000	800,000	800,000	800,000	800,000	800,000	9,600,000
実績/予測 (下段: 累計)	700,000	650,000	720,000	820,000	900,000	1,000,000	700,000	650,000	1,200,000	1,000,000	1,100,000	900,000	10,340,000	
差分 (下段: 累計)	-100,000	-150,000	-80,000	20,000	100,000	200,000	-100,000	-150,000	400,000	200,000	300,000	100,000	740,000	



ESP方式の特徴

3

電力削減効果確認書 見本

対象期間: 令和7年5月

電力経費削減額 244,019 円/月

燃料調整費: -0.52 /kwh
再エネ賦課金: 3.36 /kwh

実績

NO	施設名	現契約電力会社												旧契約電力会社							削減額	ESP料金	メリット額	
		契約電力 (kW)	最大需要電力量 (kW)	使用電力量 (kWh)	負荷率 (%)	力率 (%)	割引率 (%)	基本料金単価	基本料金	従量料金単価	従量料金	燃料費調整額	再エネ賦課金	合計	基本料金単価	基本料金	従量料金単価	従量料金	燃料費調整額	再エネ賦課金				合計
1	施設A	109	52	9,935	12.3	100	30.4	1,194.34	110,655		113,264	-5,166	33,381	252,133	1,890.00	175,109		121,902	-5,166	33,381	325,225	73,092		70,892
2	施設B	46	33	5,670	16.6	100	30.4	1,194.34	46,699		64,641	-2,948	19,051	127,441	1,890.00	73,899		69,571	-2,948	19,051	159,572	32,131		31,031
3	施設C	99	74	13,125	17.8	100	30.4	1,194.34	100,503		149,631	-6,825	44,100	287,409	1,890.00	159,044		161,044	-6,825	44,100	357,362	69,953		67,753
4	施設D	48	43	4,851	13.6	100	30.4	1,194.34	48,729		55,304	-2,523	16,299	117,809	1,890.00	77,112		59,522	-2,523	16,299	150,410	32,601		31,501
5	施設E	62	55	9,638	20.9	100	30.4	1,194.34	62,942		109,878	-5,012	32,383	200,190	1,890.00	99,603		118,258	-5,012	32,383	245,232	45,042		42,842
	合計	364	257	43,219	15.96				369,528		492,717	-22,474	145,214	984,982		584,766		530,297	-22,474	145,214	1,237,801	252,819	0	244,019

現在契約している電力会社での電気料金の合計

過去に契約していた電力会社での電気料金の合計
(施設毎に頂きました明細書にて計算致します。)

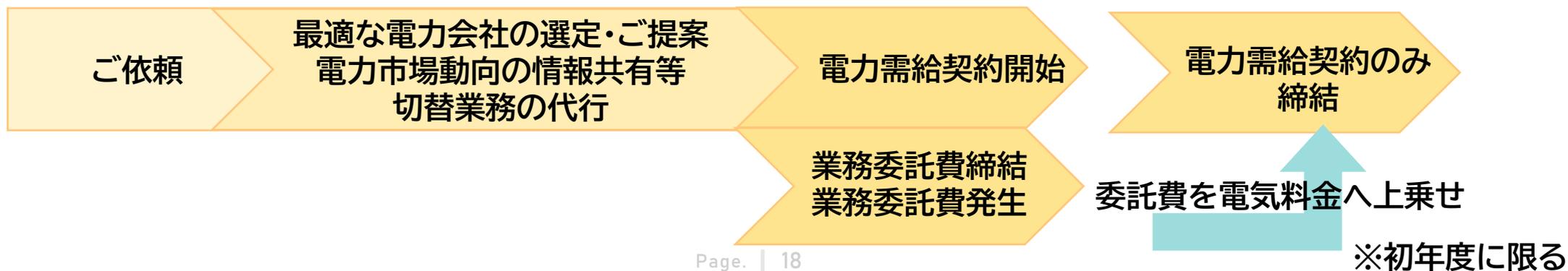
業務委託費を含んだ純削減金額

電力市場価格の変動の原因についても可能な限り追及し、お客様へご案内を行っております。

TSBからのご提案(業務委託契約について)

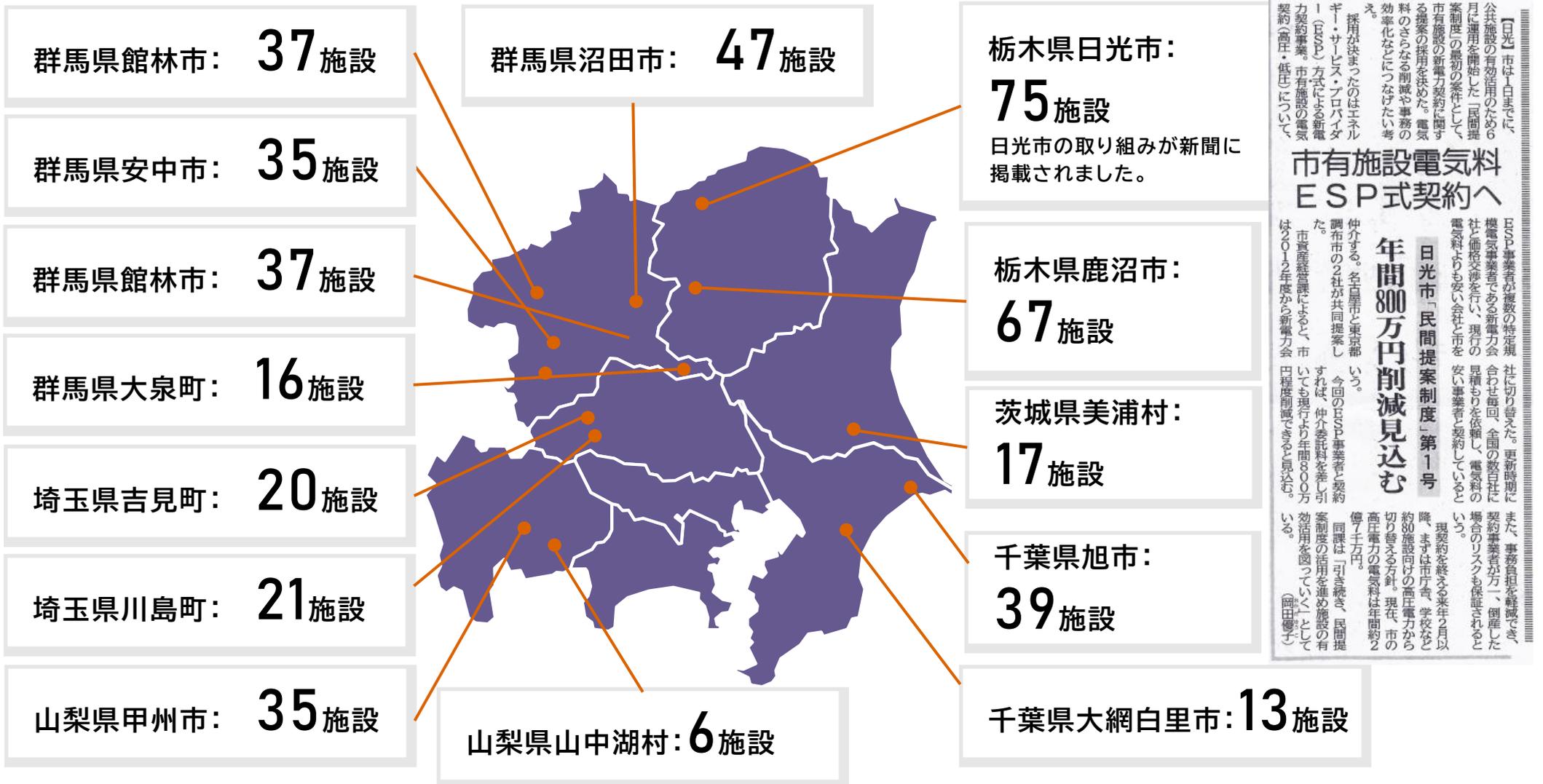


ご依頼と業務委託契約のイメージ



実績(関東地方)

関東においてもESP方式に切り替える自治体が増加しています。



見積書の取得について

無料で御見積書をご用意いたしますので、
12か月分の電気明細または入札資料をご用意いただきお問合せください。

【見積書の例】

事業者ごとの単価を表記

複数の事業者から見積書を取得

出光昭和シェル (出光興産株式会社)
九電みらいエナジー株式会社
株式会社関電エネルギーソリューション
シナノン株式会社

供給電力会社	対象施設数	経 済 費						従量料金単価(平均)	
		前期電気代 ※既存電力繰引き込み	前期電気代削減金額	ESP サービス料金	前期純削減金額	削減率	基本料金(円/月)	夏季	他季
■	41	¥200,406,460	-	-	-	-	¥1,595.88	¥16.31	¥15.23
出光昭和シェル (出光興産株式会社)	41	¥159,537,248	¥40,869,212	¥16,354,800	¥24,514,412	12.23%	¥1,098.24	¥11.23	¥10.48
九電みらいエナジー株式会社	41	¥161,385,325	¥39,021,135	¥16,354,800	¥22,666,335	11.31%	¥1,201.20	¥12.28	¥11.47
株式会社関電エネルギーソリューション	41	¥165,121,720	¥35,284,740	¥16,354,800	¥18,929,940	9.45%	¥560.00	¥17.34	¥16.08
シナノン株式会社	41	¥169,525,777	¥30,880,683	¥16,354,800	¥14,525,883	7.25%	¥601.30	¥17.54	¥16.38

【特記事項】
○削減金額はESP業務サービス料金を差し引いた金額です。
○年度の電気料金には燃料費調整額と再生可能エネルギー発電促進賦課金は含まれておりません。
○消費税10%にて計算しております。

従量料金単価(平均)	
夏季	他季
¥16.31	¥15.23
¥11.23	¥10.48

お問合せ先

TSBグリーンネックス株式会社



042-444-1551



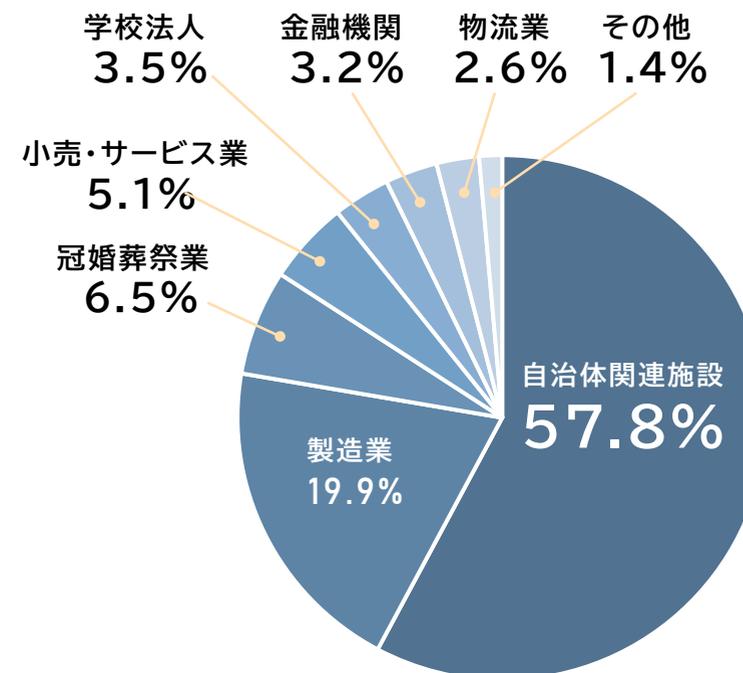
会社紹介



株式会社エネリンク

社名	株式会社エネリンク
設立	2010年7月
資本金	5,000万円
代表取締役社長	後藤 真介
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・ESP(エネルギーサービスプロバイダー)事業・ESP推進会員の運営・管理・環境及び省エネルギー機器の販売
本社所在地	愛知県名古屋市中区錦一丁目7番28号
URL	http://www.enelink-esp.jp/

主な契約施設



ご契約いただいている施設の内、
約**6割**が自治体関連施設です。

本資料に関するお問い合わせは、次ページに記載の電話番号にお願いします

TSBグリーンネックス株式会社

社名	TSBグリーンネックス株式会社
設立	2024年 1月
資本金	5,000万円
代表取締役社長	鏑木 陽一
従業員数	6名

事業内容	<ul style="list-style-type: none">・太陽光発電事業・ESP業務委託事業・電気工事業・省エネ機器の製造販売
本社所在地	東京都調布市国領町5-5-1 アイクビル
URL	https://www.tsb-gnx.com

お問合せ先



042-444-1551

部署:営業部

担当者:森川/大和田/渡邊/黒川